「将棋作品をひもとく! "読む将"のススメ展」の開催について

今、再ブームを迎えている将棋。自分では指さずに観戦を楽しむ「観る将」をはじめ、読み物を通して将棋を楽しむ「読む将」や「描く将」「書く将」「撮る将」など、将棋の新たな楽しみ方が生まれています。

マンガやライトノベルの作品が人気を博し、映画化される作品も生まれ、これらをきっかけに将棋に関心を持つ人も増えています。

本展では、近代以降の将棋を題材とした文学作品の歴史を追い、作家の原稿や取材メモ、愛用の駒、マンガ原画などの多彩な資料を展示します。将棋好きの方はもちろん、よく知らない方にも楽しめる将棋作品をご紹介し、文学の面白さとともに、日本の伝統文化である将棋の魅力をより多くの人に感じていただける機会になればと思います。

1 開催概要

開催期間:2022年4月29日(金・祝)~6月26日(日)

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により会期が変更に

なる場合があります。

休 館 日:毎週月曜日、5月12日(木)、6月9日(木)

観覧時間:10時~17時

観 覧 料:無料

協 力:公益社団法人 日本将棋連盟

紹介する主な作家・作品:

江戸川乱歩、井伏鱒二、芦沢央(あしざわよう)「神の悪手」、

能條純一「月下の棋士」、大崎善生「聖の青春」、

瀬川晶司「泣き虫しょったんの奇跡」、

山本崇一朗「それでも歩は寄せてくる」、

伊奈めぐみ「将棋の渡辺くん」、松本渚「将棋めし」 ほか

- 2 広報:「広報まちだ」、「生涯学習 NAVI」、町田市ホームページ、 Twitter、Instagram、ポスター・チラシ
- 3 関連イベント
 - ① 芦沢央(作家)×佐々木大地(棋士)対談「将棋小説のたのしみ」
 - ② 小谷瑛輔 (明治大学准教授) 講演会「文学の中の将棋」
 - ③ 文学散歩 ~将棋会館周辺を歩く~



将棋作品包包含"一元"。6人人人人

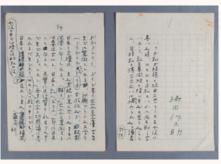
今、再ブームを迎えている将棋。自分では指さずに観戦を楽しむ「観る将」をはじめ、読み物を通して将棋を楽しむ「読む将」や「描く将」「書く将」「撮る将」など、将棋の新たな楽しみ方が生まれています。マンガやライトノベルの作品が人気を博し、大崎善生『聖の青春』や瀬川晶司『泣き虫しょったんの奇跡』など映画化される作品も生まれ、これらをきっかけに将棋に関心を持つ人も増えています。

そもそも文学と将棋の関わりは深く、近代文学の誕生以来、幸田露伴、菊池寛、 江戸川乱歩、井伏鱒二、織田作之助、山口瞳など多くの作家が将棋に関心を寄せ、 同時代の将棋界の動向も反映しながら、小説や随筆、評論、短歌など様々なジャ ンルの文学作品を生み出してきました。

本展では、近代以降の将棋を題材とした文学作品の歴史を追い、作家の原稿や取材メモ、愛用の駒、マンガ原画などの多彩な資料を展示します。将棋好きの方はもちろん、よく知らない方にとっても楽しめる将棋作品をご紹介し、みなさんを *読む将 の世界へとご招待します。



江戸川乱歩旧蔵将棋盤、駒、駒台 (立教大学江戸川乱歩記念大衆文化研究センター蔵)



織田作之助「可能性の文学」原稿 (日本近代文学館蔵)



芦沢央『神の悪手』(2021年 新潮社)、取材メモ、ゲラ (個人蔵)



伊奈めぐみ『将棋の渡辺くん』(講談社) 原画 (個人蔵)

詳細は当館ホームページをご覧ください

関連イベント

■ 芦沢央 (作家) × 佐々木大地 (棋士) 対談「将棋小説のたのしみ」

5月7日(土)14:00~15:30

将棋短篇小説集『神の悪手』の作者・芦沢央さんと若手棋士として活躍している佐々木大地六段に、将棋を小説の題材にしようと決めたきっかけや 執筆の裏話、棋士の視点からの作品の感想などをお話しいただきます。

会場:当館2階大会議室 定員:50名(申込順)

申込:[1次]4月15日(金)正午から18日(月)19:00までイベシスで受付(イベントコード:220419F)。 [2次]4月19日(火)正午からイベシス及びイベントダイヤル(042-724-5656)で受付。

■ 講演会「文学の中の将棋」

5月28日(土) 14:00~15:30

将棋を題材とした小説や評論、随筆、作家による観戦記などを通して、近代文学と将棋の関係についてお話しいただきます。

講師:小谷瑛輔(明治大学准教授)

会場: 当館2階大会議室 定員:50名(申込順)

申込:[1次]4月15日(金) 正午から 18日(月)19:00までイベシスで受付(イベントコード:220419G)。 [2次]4月19日(火) 正午からイベシス及びイベントダイヤル(042-724-5656)で受付。

■ 文学散歩 ~将棋会館周辺を歩く~

6月11日(土) 13:30~16:00

案内: 当館学芸員 定員: 15名(応募者多数の場合は抽選)

集合:JR 中央・総武線千駄ヶ谷駅/解散:東京メトロ千代田線乃木坂駅。参加者には後日、詳細をご連絡します。 申込:[1次]5月1日(日)正午から11日(水)19:00までイベシスで受付(イベントコード:220512A)。

[2次] 5月 12日(木) 正午から25日(水)19:00までイベシス及びイベントダイヤル(042-724-5656)で受付。

町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田 4-16-17 TEL: 042-739-3420 FAX: 042-739-3421

□ JR 横浜線町田駅ターミナルロから徒歩 8 分

□ 小田急線町田駅東口から徒歩 12分







